治療計画表

脊椎圧迫骨折で入院される患者さんへ

患者氏名　：　　さん　　主治医　：

経過（病日等）	外来・入院	入院　日目～　日目	転院日	転院後～退院まで	退院日
月日（日時）	／	／	／	／　～　／	／
達成目標	退院先を決めることができる。	医師の指示通り、安静を守られる。痛みを我慢せずにコントロールできる。	ベッドから動くことができる。コルセットを装着し、転院できる。	コルセットを装着し歩行又は車椅子に軽介助で移れる	自宅の準備が整う コルセットを装着し･歩行又は車椅子に軽介助で移れる
治療 注射 処置	入院時に検温（血圧、脈拍、体温測定）に伺います。	午前中、検温に伺います。	検温後、体温計を回収します。		
内服	アレルギーの有無を確認します。 持参された常用薬（お薬手帳）は看護師へ お渡し下さい。				
検査	腰のMRIを撮影します。			必要に応じて採血・レントゲンを行ないます	
食事	入院後～食事開始です。 病室に配膳します。 毎食、ご飯/おかずの摂取量を確認します。			病室又は食堂で食事をして頂きます	
排泄	医師の指示があるまでベッド上での排泄になります。	毎日、排便・排尿回数 （前日9時～当日9時まで）を確認します。 必要時介助します		必要時介助します	
活動	医師の指示があるまでベッド上安静です。 必要に応じてリハビリをします。			日常生活の自立に向けたリハビリが始まります	
清潔		午前中に看護師が蒸しタオルで身体拭きの介助します。		タオルで身体拭きの介助します 入浴は曜日を決めて行ないます	
患者さん及びご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	医師より治療の説明があります。 スタッフから入院・病棟案内、治療計画表に沿って説明があります。 入院診療計画書をお渡しします。 入院書類（入院される方へ・緊急連絡先・寝具借用書）・同意書類は入院日に提出をお願いします。 貴重品は、患者さんまたはご家族で管理して下さい。 **当院退院後の生活・療養相談を相談室で行います。**	発熱・痛み・吐き気・便秘・眠れない時など、 我慢せず看護師にご相談下さい。 医師の指示に応じて薬をお渡しします。 入院中のことだけでなく退院後の生活について、 心配なことや気になる事があれば遠慮なく 看護師に声をかけて下さい。	転院時間は事前にお知らせします。 転院日が平日の場合、会計書をお渡しします。（休日の場合は、後日、会計費用をご連絡します） 平日の場合、薬剤師より退院処方についての説明があります。 転院に必要な書類をお渡しします。	入院オリエンテーションを行ないます	次回診察の予約をとります

注1　この計画書は、現時点で考えられるものであり、今後検査等によって変わることがあります。

注2　入院期間については現時点で予想される期間です。計画書通り、退院日の準備をお願いします。

厚生連　海南病院　整形外科　2018. 8月作成
2025/5/1